

令和4年度 代表質問に (補足質疑) 登壇しました



補足質疑

古川きよふみ質問より



▲東平尾公園のリニューアルをパネルを使って

質問

施設が老朽化している東平尾公園・大谷広場のリニューアルを目的として、クラウドファンディングやパークPFIという運営手法は考えないのか？

局長答弁

クラウドファンディングは新たな財源の手法として、またパークPFIについては公園の賑わいや魅力づくりの手法のひとつとして今後活用の検討を行う。

質問

未来の宝である子どもたちが思いっきり遊べる公園遊具の安全を確保し、未来へ残し続けていかなければならないと思うが。

市長答弁

公園は大変重要な施設。ご指摘のとおり、市民や企業との連携を強めパークPFIをはじめ、これまで以上に、柔軟な発想による制度の活用などの検討を進め、東平尾公園が次世代にひきつがれていくよう取り組んでいく。



▲SDGsの促進に関して

質問

世界的に進捗が遅れているとされるSDGsの「ジェンダー平等の実現」に市はどう取り組むのか？

局長答弁

福岡市としても、職場や家庭、地域などあらゆる場において女性が個性と能力を十分発揮して活躍できる環境づくりに全庁挙げて取り組む。

質問

SDGs達成に向けた令和4年度の高島市長の決意を伺う。

市長答弁

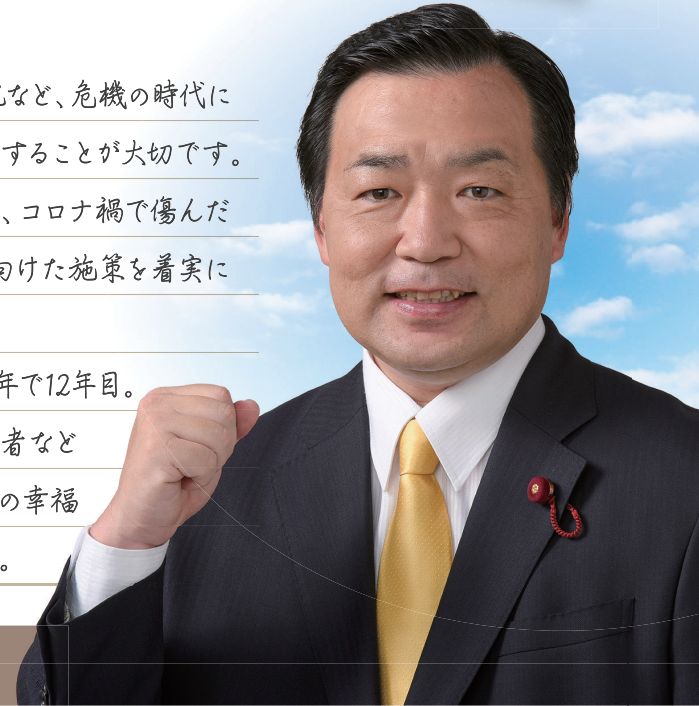
SDGsの理念を踏まえ、未来を担う子どもたちをはじめ、高齢者や障がい者など、あらゆる人々がその能力を存分に発揮できるような街づくりを進めSDGsの実現をめざしていく。

ごあいさつ

新型コロナウイルスのパンデミック、気候変動による大型災害の頻発化など、危機の時代に生きる私たちは、これまで以上に連帯し、地球規模で物事を考えて行動することが大切です。

福岡市においては、保健所の体制強化など感染症に強いまちづくり、コロナ禍で傷んだ地域コミュニティや中小事業者への支援拡充、脱炭素社会の推進に向けた施策を着実に進めてまいります。

皆様の代表として市議会議員として議会に送り出さず、今年で12年目。「誰一人取り残さない」とのSDGsの理念の下、子ども・高齢者・障がい者など全ての市民のWell-being(暮らしの満足度の向上)のため、市民一人ひとりの幸福と市政の発展が一致する「住み良いまち・福岡」を更に目指して参ります。



令和4年4月 古川きよふみ



古川きよふみ プロフィール

経歴

- 博多商業(現・沖学園)高等学校卒
- 元・住吉小学校PTA会長(H27年度)
- 元・住吉中学校PTA会長(H28～30年度)
- 元・博多区中学校PTA連合会会長(H30年度)

現役職

- 福岡市議会議員(3期)
- 福岡市議会総務財政委員会
- 交通対策特別委員会副委員長
- 大都市税財政制度確立推進協議会委員

- 沖学園高等学校 野球部OB会会員(27回生)
- 防災士
- 保護司

- 福岡市議会広報委員会委員
- 公明党福岡市議団広報委員長
- 公明党福岡県本部遊説局長
- 公明党ふくおか総支部企画室長

古川きよふみ 公式HP



皆様からいただいた

要望の声

実現することが
できました！

市政で提案し、

実現
01



2014年3月議会

2016年9月議会提案

市立平尾霊園内に
合葬式墓所が完成
(墓石不要、承継者不要、維持管理不要で
生前申し込みが可能です。)

実現
02



2018年12月議会提案

返礼品を拡充し
魅力あるふるさと納税制度を
企画し市税収入増を実現

実現
03



2017年9月議会提案

エスカレーターは
「手すりにつかまり歩かず
2列で利用する啓発」を実現

実現
04



2016年9月議会

2017年12月議会提案

市営駐輪場の違法利用・
盗難自転車対策を訴え
地下空間駐輪場の整備等を実現

実現
05



2016年12月議会提案

市営地下鉄・市営渡船で
精神障がい者割引を求め、
身体・知的と同様の
障がい者割引を実施

実現
06



2014年10月議会提案

官民共同で花が溢れる街づ
くりを目指し、スポンサー花壇
等を提案。一人一花・一企業
一花壇として福岡市の主要施
策の一つとして定着しました。

2020年3月議会提案

誰ひとり取り残さないというSDGsの
理念の啓発・周知を提案しています。

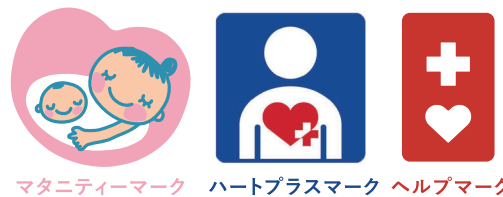
実現
07

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

2012年12月議会提案

市営地下鉄の優先座席に、内部障がい
者を示す「ハートプラスマーク」や妊娠中
の女性を示す「マタニティマーク」の掲
示を提案。外見では判断できない人への
配慮を推進しました。その後「ヘルプマー
ク」も追加掲示されています。

実現
08



マタニティマーク ハートプラスマーク ヘルプマーク

2017年12月議会提案

大規模災害時に「外国人情報
支援センター」の設置体制を構築。
生活文化が違う在住外国人や観光客が
災害時にパニックにならないよう
母国語での情報提供を可能にしました。

実現
09

実現
10



2018年6月議会

2020年12月議会提案

区役所窓口の
スピード化・デジタル化

実現
11



2018年6月議会

区役所窓口
お悔やみコーナーの設置

実現
12



2020年12月議会提案

市役所・区役所職員が
使用する庁用自動車に
ドライブレコーダーの設置

実現
13



2020年3月議会提案

商店街の老朽設備等
(ハード面)の
助成制度の導入

実現
14



2020年12月議会提案

コロナ禍で生きづらさ
を感じている方々への
支援・自殺対策

実現
15



2012年12月議会提案

美野島陸橋の耐震化
老朽化対策を実現

実現
16



2020年8月提案

危険な交差点の改修を
訴え実現(清美大橋交差点)

実現
17



高齢者目線にたつて
事故が起こった
路上階段に手すりを設置

日常を公開しています！

